

萱瀬小だより



やさしさ ゆめ げんき

令和3年11月11日
No. 15
文責 福永琢也

☆行事における実りの秋。

後述していますが、10月の最後の週は「大村大空襲を学習する集会」「スクールコンサート」「就学時健診」「修学旅行」、また今週は低学年の「黒木小との交流会」とたくさんの行事がありました。11月には「宿泊学習」「萱瀬小研究発表会」「アウトリーチコンサート」と行事が控えています。その中で子どもたちのよさをたくさん出して欲しいと思います。

☆大村も戦場となっていました。

10月25日(月)は、大村大空襲を学習する集会を行いました。今年度は、大村市歴史資料館より講師をお招きして、お話を聞きました。第2次世界大戦の概要、大村での空襲、今後考えていくことと3つのまとめでお話をいただきました。8月9日の学習に代表されるように、戦争はついで他の地のことと捉えがちですが、我々が暮らす大村は、かつては現在の市の中心はほとんどが海軍の工場となっていたこと、それに伴い戦争の被害を受けていたことをお話いただきました。最後に感想を述べる際に、6年生の



さんが、「これから戦争について、伝えていくことが大切だ」という内容を発表してくれました。講師の方もまさにその通りと感心されていました。このような学習は、1回経験すればよいというものではありません。繰り返し経験することで一人一人に染みていきます。今後も学習の機会を設けていきたいと思います。

☆芸術の秋

10月26日(火)にスクールコンサートを開催しました。例年であれば、市内の5年生がさくらホールに集まり、コンサートを聴くのですが、今年度は昨年度同様、コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、長崎OMURA室内合奏団8名の方が各学校を訪問してのコンサートとなりました。後のアウトリーチコンサートのことも考慮し、1, 3, 5年生が今回参加しました。「しっかりと演奏を聴く」「質問などの問いかけに答える」「手拍子や拍手をする」と子どもたちの態度が素晴らしかったです。毎年経験する音楽鑑賞で、豊かな感性が育っています。



後のアウトリーチコンサートのことも考慮し、1, 3, 5年生が今回参加しました。「しっかりと演奏を聴く」「質問などの問いかけに答える」「手拍子や拍手をする」と子どもたちの態度が素晴らしかったです。毎年経験する音楽鑑賞で、豊かな感性が育っています。

☆授業参観ありがとうございました。

11月4日(木)に年内最後となる授業参観を行いました。各学年たくさんのご参観をいただきありがとうございました。昨年度より保護者の皆様と顔を合わせる機会が激減し、我々教職員にとっても貴重な機会となりました。